

日本教育心理学会 第 65 回(2023 年)総会のご案内



会 期：2023 年 8 月 10 日（木）～ 9 月 10 日（日）

開催方法：オンラインで開催

★ 8 月 25 日（金）～ 9 月 5 日（火）はリアルタイム期間 ★

日本教育心理学会第 65 回総会は、前回に引き続き、オンラインで開催します。今回もリアルタイム期間を設け、その期間中は、学会企画シンポジウムや会員企画シンポジウムをオンデマンドで視聴した後のアフタートークセッションを設定します。年一回の総会は貴重な研究交流の機会ですので、オンラインの良さを活かし、充実した総会にしたいと存じます。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

理事長 渡辺弥生

※ 学会ホームページの「総会」のページで随時、情報を更新しますので、ご参照ください。 <https://www.edupsych.jp/2023-annual-meeting>

1. 総会での催し

1) 学会企画シンポジウム

1. 非認知能力
——基本的な考え方、応用可能性、そして問題点——
2. ○○しすぎる心理学
3. 通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある子どもたちへの支援
——病弱児と自閉スペクトラム症のある児童生徒への支援に焦点をあてて——
4. 学力とは何か
——あらためて心理学から問い直す——
5. 高等学校における観点別評価の導入を考える
——主として教育測定論的観点から——
6. GIGA スクール構想で高まる縦断データの収集と解析の需要
——教育心理学と企業の連携の必要性——
7. 動機づけ研究諸領域の展開
——動機づけ研究の未来——
8. 学級での協働学習の現状と実質化するための取り組み
——小学校・中学校・高等学校の現場から——
9. SEL の教育実践を規定するコア・コンポーネントに迫る
——どのような教材・指導案・カリキュラムがあると SEL は成立するのか?——

2) 学会企画チュートリアル・セミナー

1. 調査への回答の偏りを理解する・検出する・調整する

3) ハラスメント防止委員会企画講演

最近の事例から学ぶパワーハラスメント

4) 個人発表

会員の皆様から募集する研究発表です。パワーポイントのスライド等で配信します。音声付きスライドや動画等、多様な方法で発表できます。発表申込み等は「5. 個人発表について」をご参照ください。

5) 会員企画シンポジウム

会員の皆様から募集するシンポジウムです。Zoom等で録画した動画をオンデマンドで配信します。企画者から希望がある場合、リアルタイム期間にアフタートークセッションを開催します。発表申込み等は「6. 会員企画シンポジウムについて」をご参照ください。

2. リアルタイム期間のアフタートークセッションについて

学会企画シンポジウム等については、登壇者と参加者がZoomで自由に意見交換できるアフタートークセッションを、リアルタイム期間に60分ずつの時間割を設定して開催します。会員企画シンポジウムについても、企画者から希望がある場合、同様にアフタートークセッションを開催します。

3. 発表申込み等の日程・期限

個人発表	
申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出	4月20日(木)～5月10日(水)
発表資料のアップロード	7月20日(木)～7月31日(月)
会員企画シンポジウム	
申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出	4月20日(木)～5月10日(水)
動画ファイル等のアップロード	7月20日(木)～7月31日(月)
参加の申込み(責任発表者・責任企画者以外)	6月1日(木)より受付

4. 諸費用の振込み

参加および発表のお申込みがあった方に、後日、該当する金額を記載した払込取扱票をお送りしますので、お振込みはその払込取扱票にてお願いします。

総会参加費			
会員(一般)	7,000円	会員(大学院生)	2,000円
会員外(一般・大学院生)	8,000円	学部生	1,000円
個人発表			
会員外連名発表費	7,000円		
会員企画シンポジウム			
企画開催費	10,000円	会員外登壇発表費	5,000円

5. 個人発表について

発表者のうちの1人を「責任発表者」とし、他に連名の方がいる場合、「連名発表者」とします。責任発表者および筆頭者は会員に限ります。

1) 申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出

▶ 4月20日(木)～5月10日(水) ◀

① 責任発表者の方は、上記の発表申込み期間内に、申込みシステムで、発表申

込み、発表内容（発表部門、タイトル、キーワード、400字程度の発表要旨、発表者全員の氏名、会員・非会員の別、会員番号等）の登録を行い、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードしてください。

- ② 申込みシステムへは、学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし、「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ 発表部門は、以下の8部門から、内容が最も近いものを選んでください。カッコ内は、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードする際にファイル名に付けていただく略称です。

発達（発達）	教授・学習・認知（教授）	社会（社会）
人格（人格）	臨床（臨床）	特別支援（特別）
学校心理学（学校）	測定・評価・研究法（測定）	
- ④ 連名発表者の会員・非会員の別や会員番号がわからない場合は、学会事務局にお問合せください。会員番号と氏名をもとに、学会の会員管理システムに登録されている所属先等が発表論文集原稿のテンプレートに自動的に組み込まれ、総会発表論文集の目次等にも掲載されますので、発表申込みをする前に、学会ホームページの「会員の方へ」からログインして登録情報を確認・更新するよう、連名発表者にもお伝えください。
- ⑤ 申込みシステムに入力した発表内容等は、発表申込み期間中、何度でも一時保存や変更ができます。
- ⑥ 会員外の連名発表者がいる場合は、会員外連名発表費（1人1発表につき7,000円）が必要です。お申込み後、責任発表者の方に払込取扱票をお送りしますので、ご自身の参加費等と一緒にお振込みください。なお、会員外の連名発表者が総会に参加（オンラインで視聴）する場合は、別途、参加費が必要です。

2) 発表要件等

- ① 個人発表の責任発表者になるのは1人1件に限ります。
- ② 会員外の連名発表者は、会員の資格に準じる方に限定し、学部生や高校生は不可とします。

3) 発表論文集原稿

- ① 個人発表の発表論文集原稿は、1発表につきB5サイズ1ページです。
- ② 原稿は必ず「提出用のテンプレート」を使用して作成してください。
- ③ テンプレートは、タイトル等の領域を除く本文部分を9ポイント文字で、24字×44行×2段に設定してありますが、文字のポイントや各段の中の文字数は変更できます。
- ④ 提出用のテンプレートは、「個人発表申込み」から発表内容（発表部門、タイトル、キーワード、発表要旨、発表者全員の氏名、会員・非会員の別、会員番号等）を登録した後に、申込みシステム内でダウンロードできます。
- ⑤ 原稿の準備・調整のために、下書き専用のテンプレートを学会ホームページの「総会」のページに載せていますのでご利用ください。
- ⑥ テンプレートの使用についての留意点、アップロードするファイル名の付け方、および原稿の体裁については、学会ホームページの「総会」のページに載せている「発表論文集原稿作成要領」を必ずご覧ください。
- ⑦ 原稿提出の際には、申込みシステム内の倫理面に関するチェック項目に回答してください（回答をしないと先に進めません）。原稿の内容によっては理事会から問合せを行うこともあり、問合せの結果によっては発表が認められないこともあります。

- 4) 発表資料のアップロード ▶ 7月20日(木)～7月31日(月)◀
 上記の期間中に、パワーポイントのスライドのPDFや、スライドを使った発表をZoomで録画した動画ファイルなどの発表資料を少なくとも1点、所定の方法でアップロードしてください。発表資料はポスター発表のような1枚にまとめたものではなく、発表論文集原稿とは別の資料としてまとまりがあって、研究内容が明瞭に伝わるものにしてください。
- 5) 発表資料の種類・規格
 アップロードできる発表資料の種類と規格は以下の通りです。
 ・パワーポイント、ワード、エクセル、PDFなど、1個につき50MB以下のファイルを2個以内(参加者はダウンロードができます)
 ・動画ファイル(300MB以下、ファイルタイプはMP4)、画像ファイル(50MB以下)をあわせて10個以内(参加者はダウンロードできません)
 アップロードの方法は責任発表者の方に別途、お知らせします。
- 6) 会期中の役割
 責任発表者の方は視聴システム内で参加者とメッセージのやりとりができます。会期中に参加者から質問等が届いた場合、応答をお願いします。やりとりの方法につきましても、後日、お知らせします。研究内容が明瞭に伝わる発表資料をアップロードし、質疑に応じることにより正式発表とみなします。

6. 会員企画シンポジウムについて

シンポジウムの企画者(複数の場合はそのうちの1人)を「責任企画者」、責任企画者以外のメンバーを「登壇者」とします。責任企画者は会員に限ります。

1) 申込み・発表内容の登録・発表論文集原稿の提出

▶ 4月20日(木)～5月10日(水)◀

- ① 責任企画者の方は、上記の発表申込み期間内に、申込みシステムで、発表申込み、発表内容(発表部門、タイトル、キーワード、400字程度の発表要旨、登壇者全員の役割、氏名、会員・非会員の別、会員番号等)の登録を行い、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードしてください。
- ② 申込みシステムへは、学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし、「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ 発表部門は、以下の8部門から、内容が最も近いものを選んでください。かつこ内は、発表論文集原稿を申込みシステムよりアップロードする際にファイル名に付けていただく略称です。

発達(発達)	教授・学習・認知(教授)	社会(社会)
人格(人格)	臨床(臨床)	特別支援(特別)
学校心理学(学校)	測定・評価・研究法(測定)	
- ④ 登壇者の会員・非会員の別や会員番号がわからない場合は、学会事務局にお問合せください。会員番号と氏名をもとに、学会の会員管理システムに登録されている所属先等が発表論文集原稿のテンプレートに自動的に組み込まれ、総会発表論文集の目次等にも掲載されますので、発表申込みをする前に、学会ホームページの「会員の方へ」からログインして登録情報を確認・更新するよう、登壇者にもお伝えください。
- ⑤ 申込みシステムに入力した発表内容等は、発表申込み期間中、何度でも一時保存や変更ができます。
- ⑥ 会員外の登壇者がいる場合は、会員外登壇発表費(1人につき5,000円)が必要です。お申込み後、責任企画者の方に払込取扱票をお送りしますので、

ご自身の参加費および会員企画シンポジウム企画開催費と一緒に振込みください。なお、会員外の登壇者が総会に参加（オンラインで視聴）する場合は、別途、参加費が必要です。

2) 発表要件等

- ① 会員企画シンポジウムの責任企画者になるのは1人1件に限ります。
- ② 会員外の登壇者は、会員の資格に準じる方に限定し、学部生や高校生は不可とします。

3) 発表論文集原稿

- ① 会員企画シンポジウムの発表論文集原稿は、1企画につきB5サイズ2ページです。
- ② 原稿は必ず「提出用のテンプレート」を使用して作成してください。
- ③ テンプレートは、タイトル等の領域を除く本文部分を9ポイント文字で、第1ページは24字×44行×2段、第2ページは24字×54行×2段に設定してありますが、文字のポイントや各段の中の文字数は変更できます。
- ④ 提出用のテンプレートは、「会員企画シンポジウム申込み」から発表内容（発表部門、タイトル、キーワード、発表要旨、登壇者全員の役割、氏名、会員・非会員の別、会員番号等）を登録した後に、申込みシステム内でダウンロードできます。
- ⑤ 原稿の準備・調整のために、下書き専用のテンプレートを学会ホームページの「総会」のページに載せていますのでご利用ください。
- ⑥ テンプレートの使用についての留意点、アップロードするファイル名の付け方、および原稿の体裁については、学会ホームページの「総会」のページに載せている「発表論文集原稿作成要領」を必ずご覧ください。
- ⑦ 原稿提出の際には、申込みシステム内の倫理面に関するチェック項目に回答してください（回答をしないと先に進めません）。原稿の内容によっては理事会から問合せを行うこともあり、問合せの結果によっては企画が認められないこともあります。

4) 動画ファイル等のアップロード

▶ 7月20日（木）～7月31日（月）◀

上記の期間中に、事前にZoom等で録画した動画ファイルと、パワーポイントスライドのPDFを、所定の方法でアップロードしてください。

5) ファイルの種類・規格

- ・動画は2時間程度の長さを目安としますが、多少の増減は構いません。ファイルタイプはMP4とします。ファイルサイズの制限はありませんが、5GBを超える場合は、アップロードする前に事務局にご連絡ください。
 - ・パワーポイントのスライドのPDFは2個以内にまとめてください。1枚にスライドを複数枚並べる配付資料タイプではなく、フルページサイズとしてください。このファイルは参加者がダウンロードできます。
- アップロードの方法は責任企画者の方に別途、お知らせします。

6) 会期中の役割

責任企画者の方は視聴システム内で参加者とメッセージのやりとりができます。会期中に参加者から質問等が届いた場合、応答をお願いします。やりとりの方法につきましても、後日、お知らせします。

7) アフタートークセッション

アフタートークセッション開催の希望の有無、および希望する場合の日程については、責任企画者の方にご連絡します。

7. 参加の申込み（責任発表者，責任企画者以外）

▶ 6月1日（木）より受付 ◀

- ① 個人発表の責任発表者および会員企画シンポジウムの責任企画者以外の会員の方は，上記の期間に，申込みシステムからお申込みください。お申込みいただいた方へは，後日，払込取扱票をお送りしますので，お振込みください。
- ② 申込みシステムへは，学会ホームページの「会員の方へ」→「ログイン画面へ」からログインし，「総会申込み」ボタンからお進みください。
- ③ オンライン開催のため，参加（視聴）にはメールアドレスが必要です。会員データにメールアドレスを登録されていない方は，学会事務局（office@edupsy.ch.jp）にメールアドレスをお知らせください。

8. その他

- 1) 現在まだ会員でない方の参加について（会員の方からお知らせください）
会員として参加・発表するためには，早めに日本教育心理学会事務局へ入会の申込みをしてください。入会申込みフォームは学会ホームページにあります。承認後に，入会金および年会費の払込取扱票および総会のご案内をお送りします。会員外で参加を希望される方は，学会ホームページの「総会」のページの案内をご覧ください。
- 2) プログラムと総会発表論文集について
冊子体のプログラムおよび総会発表論文集は作成しません。総会発表論文集は電子ブック，J-STAGE および視聴システムでご覧いただけます。

◆ 第 65 回総会ホームページ

<https://www.edupsy.ch.jp/2023-annual-meeting>

◆ 総会発表論文集の閲覧（J-STAGE）

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/pamjaep/list/-char/ja>

日本教育心理学会 事務局

E-mail : office@edupsy.ch.jp

Tel : 03-3818-1534 Mobile : 090-7907-0084